

赤外線温度計

取扱説明書



WTW-IPWS1460TG

塚本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください ▶



目次

乾電池で使用する際のご注意	2
1. 各部の名称	3
2. 本製品の使用方法	4
2-1. 電池を入れる.....	4
2-2. 電源のON・OFF	5
2-3. 温度の測定	6
2-4. 測定履歴の表示	7
2-5. 計数モード.....	7
2-6. 温度単位(°C / °F) の切り替え.....	8
3. メニュー設定	8
3-1. F1 警告値の設定	8
3-2. F2 温度補正值の設定	9
3-3. F3 言語の設定	9
3-4. F4 音量の設定	10
3-5. F5 データの消去・設定のリセット	11

重要

乾電池で使用する際のご注意



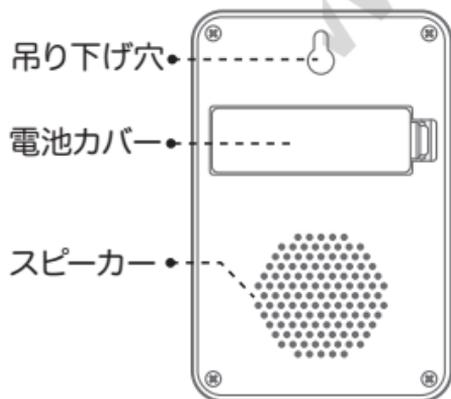
乾電池が本体に入っているときは、
USB ケーブルによる給電は絶対に行わないでください。

この製品は、乾電池(単 4 乾電池 3 本)またはリチウムイオン
充電電池(充電セットのみ)、もしくは USB ケーブルによる給電
で動作いたしますが、乾電池が本体にセットされている状態
で USB ケーブルによる給電をおこないますと、乾電池に充電
用の電圧がかかるため、**乾電池が発熱・液漏れを起こし、本体
の故障や発火等を生じるおそれがあります。**

USB ケーブルによる給電でご使用の際は、必ず本体内に乾電
池がないことをご確認ください。

※本体にリチウムイオン充電電池(充電セットに付属)がセット
されている場合は、USB ケーブルによる給電で電池が充電
されますので、問題ありません。

1 各部の名称



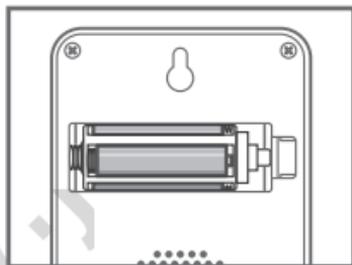
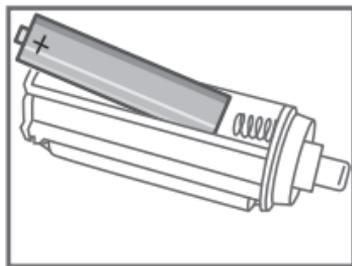
2 本製品の使用方法

2-1. 電池を入れる

乾電池を使用する場合

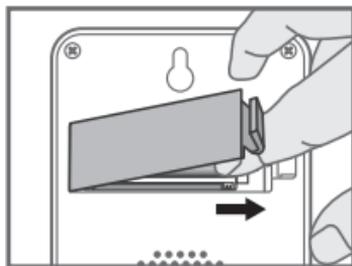
本製品に付属の乾電池ホルダーに、単 4 乾電池 3 本(別売)をセットしてください。電池の向きに注意してください(バネのある側がマイナス極です)。

本体背面の電池カバーを開け、乾電池ホルダーを入れてください。突起が向かって右側です。



【電池カバーを閉めるコツ】

電池カバーを閉める際に、カバー裏側の突起が乾電池ホルダーに当たって閉めにくい場合は、乾電池ホルダーを指で押さえながら右側に少しずつずらすと、カバーを閉めることができます。



本製品は、付属の USB 給電ケーブルを USB 給電ポートに接続して、USB 5V 電源から電源を供給することもできます。USB 5V 電源は、スマートフォン充電用のアダプターや、PC 等の USB 端子がご利用可能です。

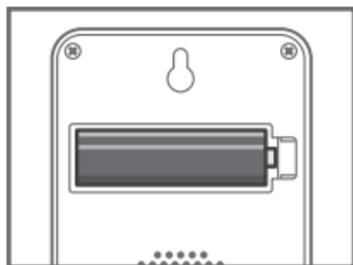
※ 充電セット (バッテリー・AC アダプター) をご購入の場合は、付属のアダプターもご利用可能です。

リチウムイオンバッテリーを使用する場合

(充電セットをご購入の場合のみ)

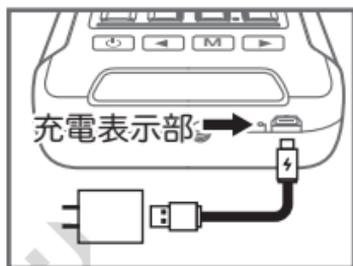
本体背面の電池カバーを開け、付属のリチウムイオンバッテリーを入れてください。

※ プラスマイナスを間違えないようにしてください。右がプラス極です。



バッテリーを入れたら電池カバーを閉めてください。

付属の AC アダプターを家庭用 100V コンセントに差し、付属の USB 給電ケーブルをアダプターと本体の USB 給電ポートに接続してバッテリーを充電してください。充電中は、コネクター横の充電表示部が赤く点灯します。



※ 初回仕様時は約 20 時間以上の充電をおすすめします。

2-2. 電源のON・OFF

本体前面の電源ボタン  を約 2 秒長押しすると、電源を ON/OFF することができます。

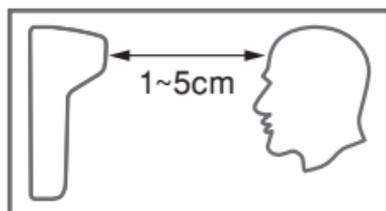


※ 起動時に、設定されている言語名(例：日本語)の音声が流れます。

電源 ON 直後は、温度測定可能な状態です(温度測定モード)

2-3. 温度の測定

温度測定モードで、本製品のセンサー部に額を約 5 cm 以内の距離に近づけることで、温度を測定することができます。



※ 手のひら等、他の部位で測定した場合は、温度が低く表示される場合があります。

- ・ 測定温度が警告値以下のときは、【体温正常】と音声が流れ、温度表示の下に緑色のバーが表示されます。 ※警告値の初期値は 37.5°C です。(変更方法は【3-1 F1 警告値の設定】を参照)
- ・ 測定温度が警告値を超えたときは、【体温が高い】と音声が流れ、温度表示の下に赤色のバーが表示されます。 ※温度測定の上限は 42.9°C です(43.0°C 以上でも、42.9°C と表示)
- ・ 測定温度が低すぎたり、うまく測定できなかったときは、【あらためて測定してください】と音声が流れ、【LO】と表示され、ディスプレイ下部に赤色のバーが表示されます。

2-4. 測定履歴の表示

- ・ 温度測定モードで **[M]** を短く押すと、数字【1】の表示のあとに、前回測定した温度を表示します。
 - ・ さらに右ボタン **[▶]** を押すと、測定履歴を過去にさかのぼって表示します。左ボタン **[◀]** を押すと、測定履歴を直近に戻って表示します。
 - ・ 測定履歴は、最大で直近の 100 回分が保存されます。測定回数が 100 回を超えた場合は、古い履歴が上書きされます。
 - ・ 電源ボタン **[⏻]** を押すと、温度測定モードに戻ります。
- ※ 測定履歴を消去するには、【3-5 データの消去・設定のリセット】を実行します。
- その他の設定(警告温度値・温度補正值・言語設定・音量・カウンター)も初期化されますのでご注意ください。

2-5. 計数モード

- ・ 温度測定モードで **[◀]** を短く押すと、計数モードに入ります。
 - ・ 計数モードでは、センサー検知した回数を数えることができます。センサー検知すると、表示される数字が1増加します。温度は測定されません。
 - ・ 電源ボタン **[⏻]** を押すと、温度測定モードに戻ります。
 - ・ ふたたび計数モードに入ると、前回の続きからカウントを続行します。
- ※ カウンターの値を 0 に戻すには、【3-5 データの消去・設定のリセット】を実行します。
- その他の設定(警告温度値・温度補正值・言語設定・音量・測定履歴)も初期化されますのでご注意ください。

2-6. 温度単位(°C / °F) の切り替え

- ・温度測定モードで  を短く押すと、温度単位を°C / °F のいずれかに切り替えることができます

3 メニュー設定

3-1. F1 警告値の設定

設定可能な温度の範囲: 37°C~42°C

- (1)  を 3 秒間長押ししてメニュー設定に入ります。
- (2) 左右のボタン   を押して図 3-1 のように、【F1】を表示させ、 を押してサブメニューに入ります。
- (3) 左ボタン  を押すと温度の値が下がり、右ボタン  を押すと温度の値が上がります。警告温度の値は 37°C~42°C の範囲内で選択できます。(図 3-2 を参照してください)
- (4) 警告温度を選択したら、電源ボタン  を押すと決定し、温度測定モードに戻ります。



図 3-1



図 3-2

3-2. F2 温度補正值の設定

この製品では、 $\pm 2.0^{\circ}\text{C}$ の範囲で温度補正值を設定することができます。

- (1) **[M]** を 3 秒間長押ししてメニュー設定に入ります。
- (2) 左右のボタン **[◀]** **[▶]** を押して図 3-3 のように、**[F2]** を表示させ、**[M]** を押してサブメニューに入ります。
- (3) 左ボタン **[◀]** を押すと温度の値が下がり、右ボタン **[▶]** を押すと温度の値が上がります。温度補正值は $\pm 2.0^{\circ}\text{C}$ の範囲内で選択できます(図 3-4 を参照してください)。
- (4) 温度補正值の選択が終わったら、電源ボタン **[⏻]** を押すと決定し、温度測定モードに戻ります。



図 3-3

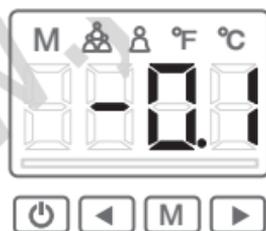


図 3-4

3-3. F3 言語の設定

この製品では、12 か国語から音声の言語を選択できます。

- (1) **[M]** を 3 秒間長押ししてメニュー設定に入ります。
- (2) 左右のボタン **[◀]** **[▶]** を押して図 3-5 のように、**[F3]** を表示させ、**[M]** を押してサブメニューに入ります。

- (3) 左ボタン  を押すと前の言語、右ボタン  を押すと次の言語に切り替わります。音声を LA01 ～ LA12 の 12 か国語から選択できます (図 3-6 参照)。
- (4) 音声言語の選択が終わったら、電源ボタン  を押すと決定し、温度測定モードに戻ります。

音声言語の対照表

LA01: 中国語	LA02: 英語	LA03: 日本語
LA04: 韓国語	LA05: ドイツ語	LA06: イタリア語
LA07: フランス語	LA08: スペイン語	LA09: ロシア語
LA10: アラビア語	LA11: ヒンディー語	LA12: ポルトガル語



図 3-5

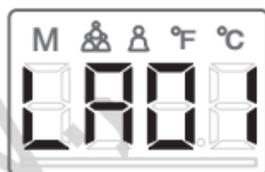


図 3-6

3-4. F4 音量の設定

この製品では、音量を 8 段階から選んで調節することができます。

- (1)  を 3 秒間長押ししてメニュー設定に入ります。
- (2) 左右のボタン   押して図 3-7 のように、【F4】を表示させ、 を押してサブメニューに入ります。
- (3) 左ボタン  を押すと音量が下がり、右ボタン  を押すと音量が上がります。音量は VOL0 ～ VOL8 の範囲内で選択できます (図 3-8 を参照してください)。

- (4) 音量の選択が終わったら、電源ボタン  を押すと決定し、温度測定モードに戻ります。



図 3-7



図 3-8

3-5. F5 データの消去・設定のリセット

- (1)  を 3 秒間長押ししてメニュー設定に入ります。
- (2) 左右のボタン   を押して図 3-9 のように、【F5】を表示させます。
- (3) もう一度  を押すと、温度測定履歴データ・計数データが消去され、本製品の設定(警告値・補正值・言語設定・音量設定)が工場出荷時の初期設定に戻り(図 3-10 を参照)、温度測定モードに戻ります。

★ 言語の設定が【英語】になりますので、必要に応じて【3-3 F3 言語の設定】で言語を設定しなおしてください。



図 3-9



図 3-10

※ (3) で  を押さずに電源ボタン  を押すと、設定を変更せずに温度測定モードに戻ります。



保 証 書

本書は本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。

お客様	〒	TEL	機種名 WTW-IPWS1460TG	製造No.
	住所		住所	〒
様	お名前	ふりがな	お買い上げ販売店	
			店名	TEL
保証期間	ヶ月	お買い上げ日	日から	
		年 月 日	年 月 日まで	

販売店へのお願：本保証書に賣店の記入認印、及びお買い上げ日の記入のないものは無効ですので、必ずご記入ください。

株式会社塚本無線

〒510-0256 三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21
TEL 059-387-8000 (代表) FAX 059-387-6999

保証規定

この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様への法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合はお問い合わせ販売店または弊社にお問い合わせ下さい。

- 取扱説明書等の注意に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、保証期限内無償修理をさせていただきます。
- 保証期間内においても、次のような場合には有償修理となります。
 - (イ) 本保証書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、及び販売店名の表示のないもの。
 - (ハ) お買い上げ後の取付場所の移動・輸送・事故・落下等による故障または損傷。
 - (ニ) 火災・地震・落雷・水害・塩害・公害その他の天災地災及び異常電圧・指定外の使用電源などによる故障または損傷
 - (ホ) ご使用上の誤り、不当な修理・調整・改造による故障及びそれらが原因により生じた故障、または故障の原因が本製品以外の機器等にある場合。
 - (ヘ) 本来の目的以外にご使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 製品番号の改変及び取り外した製品。
 - (チ) トランジスタ・ケーパル等消耗品に類するもの。
 - (リ) 他の要因・取付不備・電波障害・設備場所などにより正常に動作しない場合。
- 修理を依頼される場合には、お買い上げの販売店または弊社サービス係へ保証書を添えてご持参下さい。やむを得ず郵送される場合は、送料をご負担下さい。
- 本保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。
- この保証書は日本国内のみについて有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 予告なしに当機種のパネルチェンジ、改良などを行うことがあります。お買い上げの製品に関しましては改良などの申し受けを致しません。

修理実施年月日	故障状況	修理内容	担当者